

稲光会報

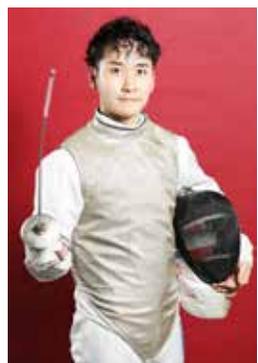
第46巻 69号

令和5年2月15日発行
編集 早稲田大学稲光会
発行人 内田陽子
題字 滝口 宏

http://wasedafencing.com



終始前年王者を圧倒した川村、15対7で勝利！(左が川村)



2022年全日本フルール男子個人優勝の川村(スポ科・4年)。



女子団体



男子フルール団体

一方で女子も、この1年間を少ない人数でがんばりました。黒田ほか(スポ科4年)、

2023年も、部員たちの活躍に応援とご支援をよろしくお願いたします。(監督・内田敏朗)

早稲田の稲穂は、この秋もまたわかに実りました。11月の全日本選手権決勝では、加納虹輝先輩(R2卒 スポ科)が男子エペで2連覇を達成し、川村京太(スポ科・4年)も男子フルールで頂点を極めました。加納先輩の2連覇は、男子フルールの出野晴信先輩(H4人科)

以来の早稲田2人目であり、優勝者6人のうち2人が早稲田というのは、史上初の快挙です。また春の学生王座を制した男子フルールが、10月の関東学生選手権(関カレ)の団体でも優勝し、個人戦でもビュウーニツク・ダグラス(スポ科3年)が先輩川村京太との決勝戦を制して、早稲田が優勝と準優勝を独占しました。

蓮井陽菜(スポ科3年)、森多舞(スポ科2年)の3人は、全ての団体戦(リーグ戦、関カレ、インカレ、早慶戦、全日本)でフルール、エペ、サーブル全種目を戦い抜き、また日本代表として活躍する女子フルールの狩野梨梨沙(スポ科4年)と近代5種の柴田華(スポ科3年)は、それぞれの種目で全日本個人3位に輝きました。



2022年全日本エペ男子個人優勝、二連覇の加納先輩

全日本選手権、関東学生選手権 男子個人種目 日本王者ワセダに降臨

下期は、関東、日本一の称号をかけた、関東学生選手権および全日本選手権が行われるが、男子個人フルールは学生が、男子個人エペでは早大OBが決勝戦に上り詰め、見事王者の座を射止めた。

シニア OOBの近況報告

昭和27年度卒

越茂樹先輩(昭和27年卒)

が今年、御年94歳(数え年で95歳)になられるとのこと、1月22日に「ムッシュユウ・コシ95年謝恩の会」が開催されました。稲光会からは平野会長をはじめとして、慶田先輩、西澤先輩、赤井先輩、内田監督、木田の6名が出席しました。出席者は前職の同僚の方々、合唱団関係者、フランス語教師などで、越先輩の多彩なご趣味と幅広い交友関係が窺えます。越先輩のご所望により、稲光会出席者で「紺碧の空」を斉唱した後、それぞれの出席者からスピーチや昔のエピソードの披露、そして合唱団による歌の斉唱など、ほのぼのとした楽しい時間を過ごしました。越先輩は相変わらず



ずかくしゃくとしており、お元氣な様子です。私も是非あやかりたいものです。(文・木田武夫)



昭和35年度卒

酒井禧安

早稲田大学を出てから60年、色々の趣味を持つてきたが作動、かっぱれ、カラオケ、ジム、いずれも二十年近く続けているが、特に武道は健康と護身のため三十年以上続けている。武道は計



若手OB・松山先輩も活躍中!



松山先輩、2022年ワールドカップボン大会フルール個人優勝!

春季合宿のご案内

令和5年 3月6日~3月10日

ホテルジャーニーロード
〒314-0408 茨城県神栖市8614
☎ 0000-00-0000

コロナ禍のため先輩方の参加はお控えください。現役への差し入れは大歓迎です。栄養補助食品(ゼリー、飲料、果物)等 ※ドーピング対象となり得るエナジードリンクはお控えください



昭和39年度卒

植竹清

ゴルフで エージシュート達成!

1m弱のバットが入った瞬間「やったあー!!」と思わず歓声を上げました。昨年7月満80歳10カ月でスコア80(38、42)、コンペでエー

と無理やり参加させられ130(以上)叩きました。頭にきてそれから執念で一に練習、二に練習、またゴルフ教室やメンタル講習会にもどんどん参加して腕を上げました。これからはホールインワンを狙います。祝い金1万円は部に寄付しましたがホールインワンを達成したらもっと寄付をしますので現役の皆さん、期待してください。

